

広報

なかとさ

2024

3

No. 219



第6回 中土佐町立美術館大賞展 大賞受賞
小川 智子「夢に遊ぶ」

第6回

中土佐町立美術館大賞展

3月31日まで開催

（芸術は土佐の海浜より）

美術館大賞展は日本画や洋画、水彩画、版画など、県内では唯一の平面絵画の全国公募展です。今回の第6回展は現美術館では最後の大賞展となりますが、四国4県をはじめ、9府県から119点の力作が搬入されました。2月19日、日本画家・浅野均氏によって厳正に審査が行われ、大賞1点、優秀賞2点、奨励賞4点、入選48点、計55点が選考されて美術館に飾られています。

今回、みごと大賞に輝いたのは、前回展で奨励賞を受賞した中土佐町在住の洋画家・小川智子さんです。その他町内の作家では、久保美壽子さん（久礼）、西岡育勇さん（大野見）、浜田悦子さん（久礼）が入選されました。好きなことを追求し、努力を積み重ねてきた成果だと思えます。おめでとうございます。喜びの声とともに、作品への思いをお聞きました。

大賞受賞おめでとうございます



小川 智子さん

「夢に遊ぶ」

遊びに来た孫が昼寝をしています。気持ちよさそうな姿にどんな夢を見ているのだろうと想像しました。きっと自然の中で友達と楽しく遊んでいるんだろうな…。



◀日本画家・浅野均氏の審査風景

受賞作品一覧



久保 美壽子さん

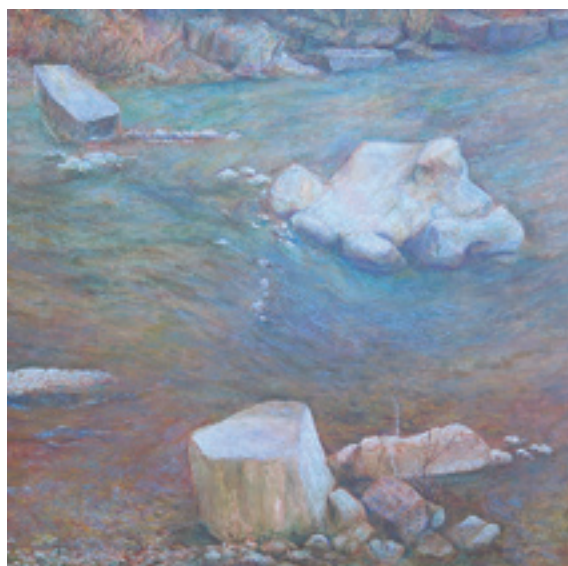
「冬のある日」

自宅の二階からスケッチをした作品です。前庭に植えていたしだれ桜をこの位置に描きました。中土佐町で雪の降る日はめったにありませんが、屋根に止まっているカラスを見た時、黒いカラスと雪の白さのコントラストを思い描いた作品です。

西岡 育勇さん

「悠久の旅」

冬、渇水期の四万十川上流域…散歩中、見馴れた川は、岩も水も影も何処か異次元の世界に見え創作意欲を刺激されました…



浜田 悦子さん

「はなめぐり」

朝ドラ「らんまん」に登場した花、ジョウロウホトトギスです。この花には何とも言えない趣があり、強く心引かれます。その雰囲気を出すのに苦労しました。本物の花はもっとステキですよ

入館料は一般 300 円です。(長寿者等の割引はありません)

県内外の秀作の数々をごゆっくりお楽しみください。

【問い合わせ先】教育委員会事務局 ☎ 52-2661

全校レクをしたよ こども情報局



上ノ加江 小学校

児童 24 人



1 月に久しぶりに全校レクを行いました。

1 回目の 1 月 17 日（水）は、ドッジボールをしました。

運営委員がルールを説明して、赤組と白組のチームに分かれて行いました。

みんな、ボールを上手によけたり、ボールを取って投げたりと、チームで協力していて、みんな楽しそうでした。

2 回目の 1 月 31 日（水）は、運営委員会が考えた「落としちゃだめよ」というゲームを行いました。

ルールは、バドミントンのラケットにさまざまな種類のボールをはさんで運ぶというゲームをしました。

1 年生がボールを上手く運べなかった時は、上級生がフォローをしたり、みんなで応援したりと改めて、上ノ加江小学校は、あたたかい学校だなと感じました。

また、全校でできるレクをしていきたいと思います。

（6 年 後藤 まなか）

ふれあいコンサート

久礼 小学校

児童 152 人



2 月 5 日、久礼中学校の吹奏楽部の皆さんにしようたいしてもらった、ふれあいコンサートがありました。全校で久礼中学校の体育館に聴きに行きました。このコンサートには、久礼小学校の他に久礼保育所と上ノ加江小学校、地域の方も来ていました。

久礼中学校の吹奏楽部の人たちは 16 人いました。

すごく迫力があってそれぞれの楽器の良さが出ていて、すごく聴きごたえがありました。

一人ひとりミスがなくて、すごい音もきれいでした。曲が長いのに自分の番を覚えてめっちゃくちゃすごいと思いました。さすが中学生だと思いました。

「ジャンボリミッキー」の曲では、年長さんや 1・2 年はリズムに乗って体を動かしながら聴いていました。私たちもリズムに乗って聴きました。

全部の音、一音、一音がすごくいい音で、力強くて、みんなを夢中にさせるコンサートだったと思います。最初の「オトナブルー」が個人的には一番好きでした。

テレビで聴くより、生で聞いた方がはく力がすごいし、音色がよくひびくことも実感できました。来年も期待しています。

（4 年 澤田 和俊・寺内 心結
中山 海斗・濱崎 匠）



アニメ『海に沈んだ鬼』 まちの話題 みんなでみたよ！

2月25日のアニメ『海に沈んだ鬼』完成上映会に、子どもたちを含め約50人のみなさんが集まってくれました！

まず、アニメプロジェクトの柴田プロデューサーから、アニメがシナリオ→絵コンテ→動画→アフレコ→パッケージの順に作られ、今回は8ヶ月かかった力作であると紹介された後、大きなスクリーンでアニメ上映を行いました。「アニメになってうれしい」「双名島の話はたくさんあるとわかった」「おにが守ってくれてやさしいと思った」などの感想が聞かれました。

上映後は、スライドショーで双名島の昔の写真や横穴の様子、昔のかつお舟などを見て、海やまちのことを学びました。そのほか、鬼のぬりえをしたり、鬼や昔話の絵本、木のおもちゃなどでも楽しみました。

アニメはプロジェクト公式サイトからご自由にご覧になれます。
ぜひ一度観てみてくださいね！（教育委員会）



モルディブ漁業研修生が来町。カツオの加工食品を学ぶ

町長表敬訪問

2月19・20日とモルディブ政府など漁業関係者8人が来町し、本町の鰹加工食品などの研修が行われました。同国からの漁業研修生の受け入れは、昨年の5月に続いて2回目となります。町に到着した一行は、町長を表敬訪問し鰹一本釣り漁業の現状などについて意見交換を行いました。船の艫（とも）で釣るモルディブの一本釣り漁法について、町長から「スクリュウが近いが鰹が驚いて逃げないか？」と質問すると「活き餌をなげて（鰹を）湧かしている」とモルディブの漁法を説明し、理解を深めました。



鰹加工研修

鰹加工品の研修では、企画・どく礼もん企業組合の川島昭代司氏から同組合の歩みや加工方法などの講義を受け試食をおこないました。モルディブの方は香辛料を利かした料理を日ごろ食べており、唐辛子を沢山使った商品に高い関心を示していました。翌日には、大正町市場を訪れタタキの加工と試食をおこないました。モルディブでは魚を生（刺身）で食する文化が無いいため抵抗感もあったようですが、一切れ口にするとタタキの評価は高く二切れ三切れと試食を重ねていました。大正町市場組合の田中隆博氏からは、魚の生食に抵抗感をもつ外国の方でもタタキなら食べられるという方もおり、同国のリゾート客向けにタタキを提供してはどうかとアドバイスをしていました。



料理教室を通じた交流も実施

モルディブの朝食メニューの定番である、マスフニ（マス＝魚、フニ＝砕いたココナッツ）を作る料理教室を開催しました。教室には、町内で鰹料理などに携わっている方々が参加し、互いの鰹料理の共通点や違いなどを紹介しながら調理を進めました。日本で入手可能な材料で作った今回のマスフニは、スパイシーな本国のものに比べ、マイルド仕上がりとのことで日本人にも親しみやすい味でした。中土佐町での研修についてモルディブの参加者からは、「モルディブと中土佐町はともに鰹一本釣りが盛んで特徴が似ていることから、今回の研修をきっかけとして交流が進むことを期待する」とメッセージをいただきました。同じ鰹一本釣り漁業を営む国と地域がこうして交流することで相互理解が深まり、鰹漁業や産業が発展することを願っています。（まちづくり課）





災害に備えて避難訓練を まちの話題

1月24日に、中土佐町民交流会館周辺の地区の住民と久礼保育所、社会福祉協議会が協働し、「ウォーキング DE 避難訓練」が行われました。

この避難訓練は、運動教室と避難訓練を組み合わせたもので、避難するための体力、体づくり、転倒防止の歩き方を運動教室で学び、それを意識して避難訓練で実践するといった内容です。

前日の大雪で積雪していたにもかかわらず、地域住民29人、久礼保育所27人、その他関係者11人の計67人もの方々が避難訓練に参加しました。

松下昇平さんのウォーキング教室 9時30分～

参加者からは、「つま先をまっすぐにするのはなかなか意識せなできんね」「基本的なことやけど意外とできていないことが多いね」などのコメントがありました。



つま先はまっすぐ！



同じ歩幅で歩く練習をしましょう！



よく腕を振ってください！

地震発生～避難 10時15分～



地震発生をイメージして、体を守りながら揺れが収まるまで待ち、収まったら避難を開始します。

今回は旧ビコット横にある広場まで避難しました。



避難後 10時30分



危機管理室の職員が、「今回は広場までの避難訓練。実際に地震が起きた際はこの長い階段をのぼるんだよ」と園児に説明すると、みんな驚いている様子でした。

また、避難所での生活をイメージしてもらうためにも住民の方々にお茶を配っていただきました。

避難後の振り返りでは、危機管理室の職員が園児に「地震が発生したときはどんなポーズになる？」と質問。それに対し、園児は「ダンゴムシのポーズ！」。実は、地震発生時にダンゴムシのポーズは古い情報なんです。



ダンゴムシのポーズを試してみます

横から押してみると…。倒れた！

**足を肩幅に開き四つん這いになる
→地面に肘をつけ、頭を守る**

これを聞いた参加者は、「いざというときに覚えておこう」「定期的に新しい情報にアップデートせないかね」とコメントしていました。

そのほかにも、

- ・大勢の人がいたので逃げるときは前にたくさん人がいて自分のペースですすめなかった。もし地震が起きたらもっと混雑してパニックになるだろうと気づくことができた。
- ・体が不自由な人、見えづらい人、小さな子どもなど、いろんな人がいる。お互い助け合って逃げないかん。自分にも手助けすることがあるかもしれない。
- ・見えにくさがあるので自分1人では避難できない。助けを呼んだが大勢の人の声で自分の声が周りに伝わらなかった。助けに気づいてもらえる方法を考えないといけない。

などのコメントがありました。

参加することで周りにサポートを必要としている人がいると気づける場合もあります。積極的な避難訓練への参加をお願いします。

また、コメントにもあったとおり、実際は家屋が倒壊したり、障害物があって、避難訓練以上に避難に時間がかかります。自分だけでなく、ほかの住民が避難する際に障害とならないよう、耐震工事をするなどの備えをしましょう。

防災士からのワンポイントアドバイス！

防災士 岩本



みなさんこんにちは！防災士の岩本です！
普段は、役場危機管理室で防災に関する仕事をしています。
久礼に住んでいますので、見かけたらぜひ声をかけてください！



さて、皆さんはご自宅の耐震化を済ませていますか？

今回の訓練ではスムーズに建物から脱出していましたが、実際に皆さんがご自宅で地震にあった場合、建物の耐震化ができていないと、脱出さえも困難になる可能性があります。

住んでいる人の命を守るためにも、住宅の耐震化はとても重要です。

中土佐町では、**住宅の耐震診断・耐震設計・耐震改修にそれぞれ補助金が出ます。**

ぜひ、ご自身やご家族の命を守るために、ご自宅の耐震化を検討してください！！

耐震診断	無料
耐震設計	最大 30万円
耐震改修	最大 122.5万円

【問い合わせ先】中土佐町役場総務課危機管理室 ☎ 0889 - 52 - 2211

任期満了に伴い、令和6年1月22日に新しい農業委員7人と農地利用最適化推進委員8人が決まりました。

1月31日に総会が行われ、引き続き会長に西岡英男氏、職務代理に政岡妙氏が選任されました。任期は令和9年1月21日までとなっています。

地域の世話役として、農地に関することや、担い手育成の支援等に取り組みます。どうぞ、お気軽に地域の委員にご相談ください。

農業委員会とは？

「農地等の利用の最適化（担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）の推進」を中心に、農地法に基づく農地の売買・貸借の許可、農地転用への意見具申など、農地に関する事務を執行する行政委員会です。

どんな人がなれるの？

◆農業委員

農業に関する識見を有し、農地等利用の最適化の推進に関する事項、その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことができる者

◆農地利用最適化推進委員

農地等利用の最適化の推進に熱意と識見を有する者

中土佐町農業委員・ 農地利用最適化推進委員が 決まりました



委員
岩本
隼夫

(上ノ加江地区担当)
上ノ加江町分・網代



職務代理
政岡
妙

(久礼地区担当)
大新改・久礼町分



会長
西岡
英男

(大野見地区担当)
橋谷・吉野・伊勢川



委員
山岡
正治

(上ノ加江地区担当)
大川内・汐満



委員
政岡
直文

(上ノ加江地区担当)
山内・田代



委員
政岡
富生

(久礼地区担当)
大野・鎌田



委員
下元
和恵

(大野見地区担当)
久万秋・奈路
横野々・長野・三ツ又



委員
下元
勲

(上ノ加江地区担当)
笹場・押岡・小草



委員
黒原
美一

(久礼地区担当)
大坂・元・桜町



委員
岩崎
憲二

(大野見地区担当)
大股・寺野・神母野
荒瀬・島ノ川



委員
有澤
明男

(久礼地区担当)
和田・長沢

ご存知ですか？

農地制度

農地の売り買い、貸し借り、土地を墓地や宅地などに転用する場合は、農業委員会などの許可が必要になります。

近年、法改正などにより書類が複雑になっています。内容や時期によっては、手続きに1年以上必要な場合があります。事業を行う前に、まず農業委員会にご相談ください。

農地法第3条（農地のまま権利を移動）

耕作目的で農地を貸し借り、売買、生前贈与など、権利を移動したい場合は農業委員会の許可が必要です。無断で行っても法的には無効で、登記などできません。なお、権利取得に必要な農地の下限面積要件については、令和5年4月より廃止されています。

農地法第4・5条（転用）

農地を宅地やお墓、私道など農地以外の用途に変更する場合、高知県等の許可が必要です。無断で転用することは法律違反になり、原状回復を求められる場合があります。

一時転用

農地を一時的に資材置き場等に利用したい場合、高知県等の許可が必要です。無断で転用することは法律違反になり、原状回復を求められる場合があります。

非農地証明

登記地目が田畑で、現況が原野化・山林化して一定の期間が経過している場合は、非農地証明を取得すると、登記地目を変更することができます。

農業用施設の設置（倉庫・農道など）

農地に倉庫や農道などの農業用施設を設置する場合、施設の面積が200㎡未満であれば、農業用施設届出による手続きで施設を設置できます。

ただし、設置地域や内容によっては、転用の許可等が必要になります。

農地の相続等の届け出

相続等により農地の権利を取得された場合は、農業委員会への届け出が必要です。

農地の利用状況調査（農地パトロール）

農業委員会では、遊休農地が無いか、年に1回農地の利用状況を調査しています。管理されていない農地は、遊休農地に指定され、今後の利用について意向調査等を行います。

その他

「農地法第3条をはじめとする各種申請様式」「過去の総会議事録」「賃借料情報」「活動計画及び計画の点検・評価」等については、事務局に備え置いてあり、開庁時間であれば、自由にご覧になれます。なお、町のホームページでも一部閲覧できます。



委員
山本
孝志



委員
正岡
裕二



委員
野村
正幸



委員
田上
敦之

（久礼地区担当）
川崎・ゆずりは・楠ノ川
道の川・大柵・萩原

（大野見地区担当）
野老野・川奥
竹原・梅ノ川

（矢井賀地区担当）
矢井賀

（大野見地区担当）
萩中・下ル川

広告

【問い合わせ先】農林水産課 ☎ 52-2471

シルバー人材センター会員募集

60歳以上で、須崎市または中土佐町にお住まいの方、一緒に働いてみませんか？
出会い、健康維持、社会貢献、追加収入など、働くことのメリットがたくさんあります。
まずはお気軽にお問い合わせください。

- 須崎市・中土佐町シルバー人材センター 須崎市土崎町2-27 TEL 0889-42-1818
- 中土佐地区センター 中土佐町久礼6551-3 TEL 0889-52-4566

主な仕事
草刈り・清掃・検計・
農作業など



令和 6 年度

慰霊巡拝者の募集

令和 6 年度の慰霊巡拝について厚生労働省から実施通知がありました。

参加を希望されるご遺族の方は、町民環境課までご連絡下さい。

①カザフスタン共和国	8月20日(火)～8月28日(水) 申込締切日：4月22日(月)
②東部ニューギニア	8月26日(月)～9月3日(火) 申込締切日：4月26日(金)
③モンゴル国	9月4日(水)～9月11日(水) 申込締切日：5月7日(火)
④インドネシア	9月4日(水)～9月13日(金) 申込締切日：5月10日(金)
⑤北ボルネオ	9月27日(金)～10月4日(金) 申込締切日：5月24日(金)
⑥ソロモン諸島	10月3日(木)～10月11日(金) 申込締切日：6月4日(火)
⑦ウズベキスタン共和国	10月17日(木)～10月25日(金) 申込締切日：6月17日(月)
⑧フィリピン(第1次)	11月20日(水)～11月29日(金) 申込締切日：7月5日(金)
⑨硫黄島(第1次)	11月中旬(木) 申込締切日：7月中旬
⑩マリアナ諸島	12月6日(金)～12月13日(金) 申込締切日：8月2日(金)
⑪フィリピン(第2次)	2月19日(水)～2月28日(金) 申込締切日：10月9日(水)
⑫硫黄島(第2次)	2月中旬 申込締切日：10月下旬
⑬ミャンマー	3月上旬 申込締切日：未定

【問い合わせ先】町民環境課 ☎ 52-2213

国保に加入のお子様が 修学のために 他の市町村に転出する場合

通常、転出した場合は転出先の市町村の国保に加入することになりますが、お子様が修学のために転出する場合、お手続きいただくことで、引き続き中土佐町の国保に加入することができます。詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ先】町民環境課 ☎ 52-2213

在宅介護支援金を 給付しています

町では、自宅で要介護状態にある高齢者を介護している方の、経済的負担の軽減と在宅福祉の向上を図るため、「在宅介護支援金給付制度」を実施しています。

対象者

中土佐町に住所を有する、**要介護 4・5**の方を在宅で介護している人

給付額

要介護者 1 人につき、3 カ月ごとに 30,000 円

支給要件

※下記①～③の支給要件の全てに該当する方が対象です。

- ① 1 カ月のうち 15 日以上かつ 3 カ月連続（支給対象月となる 3 カ月間）で在宅介護を行なっていること
- ② 要介護者及び介護者の属する世帯に町税、介護保険料、水道料金等の滞納がないこと
- ③ 支給該当月終了後 2 カ月以内の申請であること

【問い合わせ先】健康福祉課 ☎ 52-2662

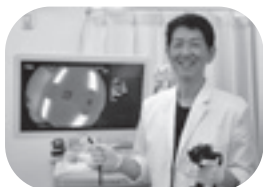
広告

◆健康管理をしっかりと！

市町村健診や特定健診はお済ですか？

健康に関するお悩みは当院にお気軽にご相談ください。

重症化予防を目的に、コロナワクチンを積極的に受けましょう！



消化器病専門医として特定疾患（潰瘍性大腸炎、クローン病など）の診療も行なっております。お気軽にご相談ください。

内科・消化器内科

クリニック土佐久礼

☎ 52-2800



診療日	月	火	水	木	金	土
午前	●	●	●	上ノ加江	●	●
午後	●	●	●	休診	●	休診
発熱外来	発熱など風邪症状のある方は事前に電話連絡をお願いします					



早期発見と見守り・支援で

高齢者と障害者を虐待から守る～一人で悩まず相談を～

高齢者や障害者への虐待は、大きな社会問題となっています。この背景には、認知症や障害に対する理解不足、介護者の疲れやストレス、経済事情、人間関係など様々な問題が絡み合っており起こります。虐待を早期に発見し、また地域全体で見守り、支援することができれば、万が一の虐待からも救うことができます。

一人で抱え込まないで、専門機関や相談窓口を活用しましょう。

⚠️ こんなことは虐待になります ⚠️

① 身体的虐待

体に傷や痛みを負わせる暴行を加えること。また、正当な理由なく身動きが取れない状態にすること。

② 性的虐待

無理やり（または同意とみせかけ）わいせつなことをしたり、させたりすること。

③ 心理的虐待

侮辱したり拒絶したりするような言葉や態度で、精神的な苦痛を与えること。



④ 放棄・放任 (ネグレクト)

食事や入浴、洗濯、排泄などの世話や介助をほとんどせず、心身を衰弱させること。

⑤ 経済的虐待

本人の同意なしに、財産や年金などを使うこと。また、理由なく金銭を与えないこと。

セルフネグレクト

高齢者や障害者本人が、自らの生活や健康などを損なう状態のままで放置している場合があります。これをセルフネグレクト（自己による放任）と言います。

虐待かも？と思ったら、すみやかに通報してください



虐待をしている人にその自覚がなかったり、虐待されていてもSOSを出さなかったりするケースがあります。虐待かも？と思ったら、一人で抱え込まないで、速やかに町の担当窓口へ通報して下さい。地域ぐるみの早目の対応や支援が、虐待されている高齢者や障害者だけでなく、虐待している家族など養護者が抱える問題の解決にもつながります。ご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

中土佐町地域包括支援センター ☎ 52-3352

障害者虐待防止センター（健康福祉課内） ☎ 52-2662

環境ひとくちメモ ～不法投棄は犯罪です～

町内の道路や山林、海岸沿いで悪質なごみの投棄が発生しています。ごみをみだりに捨てることは犯罪です。廃棄物処理法違反により、5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金、場合によってはこの両方が科せられます。

一人ひとりのモラルによって町の景観と自然環境は守られています。例えば小さなごみのポイ捨てであっても安易な考えで無責任な行動は絶対にしないでください。

【問い合わせ】町民環境課 ☎ 52-2215

中土佐町
地域子育て支援センター はぐ
はぐのおたより



開館：月～金曜日

8時30分～11時30分、13時30分～15時30分

場所：中土佐町久礼 6551-1 中土佐町こどもセンター内

問い合わせ先：☎ 52-2533

そっくモンキーを作ったよ！

そっくモンキーは、靴下で作るおさるさんの人形のことです。

久しぶりにミシンを使うお母さんもいましたが、分からない所はお母さん同士で教えあっている姿もあり、良い交流となりました。子どもたちがお母さんの手作り人形で遊んでくれる日が待ちどおしいです。今年度もたくさんの行事への参加で、「はぐ」がお母さん方の交流の場になっていた事を嬉しく思います。来年度もよろしくお願いいたします。



Information

- 4 / 14 (日) 休日開所 (9時～12時)
- 4 / 17 (水) 子育て講習会「ベビーマッサージと愛着形成について」 **前日までに要予約**
(10時～11時30分)
- 4 / 24 (水) カレンダー作り (10時～) **前日までに要予約**

* 専門医師の診察のお知らせ *

当院では次の専門医師が診察をしております。

- ・日本呼吸器内科専門医
- ・日本循環器内科専門医
- ・総合内科専門医
- ・消化器内視鏡専門医
- ・消化器病専門医
- ・肝臓専門医

早めの受診で病気の早期発見と早期治療に努めましょう。診察のお問い合わせは、右の電話番号にてお尋ねください。



内科・消化器内科・循環器内科
呼吸器内科・リハビリテーション科
人間ドック

医療法人 千博会
ネオリゾート

ちひろ病院

院長 矢野 修一

〒785-0008 須崎市中町1-6-25
TEL 42-2530 FAX 42-2532
〔併設施設〕介護医療院ちひろ
南国厚生病院

広告

町長の手帳

1/16～2/15の池田町長の動向を報告します。
※庁舎内での用務等は、紙面の都合で割愛しています。

1月	17 水	高知県中山間地域対策課来庁
	18 木	高幡消防首長会（須崎市） 高知信用金庫本店訪問（高知市）
	19 金	菱高精機株式会社・光世株式会社訪問（大阪市） マキテック新年会あいさつ（名古屋市）
	20 土	中部高知県人会定期総会（名古屋市）
	22 月	城博バックヤード見学ツアー（高知市） SEA プロジェクト決算検討会
	23 火	2月補正予算町長査定
	24 水	港湾関係団体新春賀詞交歓会など（東京）
	25 木	リングロー株式会社・道全協事務局等挨拶回り（東京）
		笹場地区長来庁
	29 月	「海に沈んだ鬼」アニメ完成報告会・表敬訪問 高幡地域本部来庁
	30 火	令和6年度道路関係予算概要説明会（東京） 国土交通省あいさつ回り
	31 水	四国防災トップセミナー（高松市）

2月	1 木	令和6年度当初予算町長査定 南国土佐観光びらきパーティー（高知市） 高知県東部の地域づくりを語る会
		庁議
	2 金	中土佐町特別職報酬等審議会 清掃組合協議
	5 月	健康づくり事業賞品抽選会
	6 火	第4回地域公共交通会議
	7 水	高知信金理事長・吉本興業元会長来庁 高知県調理師協会新年会（高知市）
	8 木	地域おこし協力隊面接試験 令和6年2月8日再開議会 土地改良連合会事務局来庁
	9 金	総合振興計画トップインタビュー 中土佐町地域農業再生協議会臨時総会
	14 水	土地改良連合会理事会・総代会（高知市）
	15 木	豪雨に強い地域づくり推進協議会（須崎市）

◆年金◆

令和6年度の年金保険料は
月額16,980円

令和6年度の国民年金保険料は1ヶ月16,980円で、納めた保険料は社会保険料控除として全額控除対象となり、税金の負担が軽減されます。

また、保険料は前払いにすると割引があります。納付方法は口座振替・現金納付・クレジットカード納付があります。最長2年分の前納ができるようになっていきますので、ぜひ、口座振替での納付をお願いします。

支払方法	1回に支払う保険料額	毎月納付と比較した割引額
毎月納付（納付書払、翌月末に口座振替）	16,980	0
早割納付（当月末に口座振替）	16,920	60
6カ月前納 （4月～9月分、10月～翌年3月分）	納付書払	101,050
	口座振替	100,720
1年前納 （4月～翌年3月分）	納付書払	200,140
	口座振替	199,490
2年前納 （4月～翌々年3月分）	納付書払	398,590
	口座振替	397,290

国民年金保険料の「口座振替」申込方法

「国民年金保険料口座振替納付（変更）申出書」に必要な事項を記入・押印（金融機関への届出印）し、お近くの年金事務所へ郵送、または、年金事務所や口座振替を行う口座のある金融機関・郵便局の窓口にて提出してください。保険料の納付期限は翌月末です。口座振替日が土・日・祝日の場合は、翌営業日に引き落としされます。口座振替申出の開始時期等は、手続き完了後に通知します。通知が届くまでの間は、納付書で大

切に保管してください。

※「国民年金保険料口座振替納付（変更）申出書」は年金事務所の窓口、日本年金機構ホームページにあります。お申し込み前に、必ず提出期限をご確認ください。

付加保険料制度について

付加保険料制度は、国民年金の一般保険料に加えて付加保険料（月々400円）を納めることにより、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされる制度です。

付加保険料を納めるためには、申し込みが必要であり、申し

込みをした月分から付加保険料を納めることになります。お手続きをご希望の方は、市区役所及び町村役場またはお近くの年金事務所へ速やかにお申し出ください。

▼問い合わせ先

高知西年金事務所

☎088・875・1717

※お問い合わせの際は、お手元に基礎年金番号のわかる年金手帳や年金証書をご用意ください。

町民環境課 ☎52・2213

広告



Move Dog Café
犬と心の専門家がいるキャッシャー

- ・ご近所様との交流に
- ・従業員様の休憩時に
- ・施設等のイベントに

お庭や駐車スペースをお持ちでしたら
中土佐町は無料出張します！
イベントの出店要請も受け付けています。

ご用命は下記までご連絡ください。
☎090-9116-3237
スギタニ

～お小遣い稼ぎしませんか？～
月給はほぼお増しできる
出店可能な店舗を探しています！



みんなでやるぞね、中土佐町の子育て 164

～ 大野見地区保小中の取組 15年間を見通して、子どもの成長を見守る ～

1 保・小・中を通して取り組む

『生活』『学習』それぞれの視点から子どもたちの活動を捉え、それぞれの成長段階でつきたい力を全員で共有し、取り組んできました。また、「子どもが主体となる学校づくり」「中1ギャップの解消」のために児童会と生徒会役員も活躍しました。

2 食と体づくりを

生活部会では『望ましい生活習慣を食から』をテーマに、「かむComeマラソン」などで家庭にもご協力をいただき、食生活に対する意識向上に取り組んでいきました。「地域給食」など地域の食材を使ったメニューを子どもたちも考え、食に対する関心を高めたり、地域の方と子どもたちが一緒に活動し、みんなが明るく・元気になる活動も行いました。

食を通じた地域との交流 ～小・中～

小学校ではもち米づくりや餅つき、中学校では地域の食材を利用したお弁当づくりを行い、地域の方と子どもたちが積極的に関わる機会を設けています。



ロードレース大会 ～保・小・中～

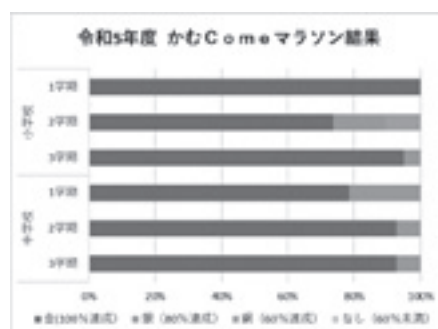
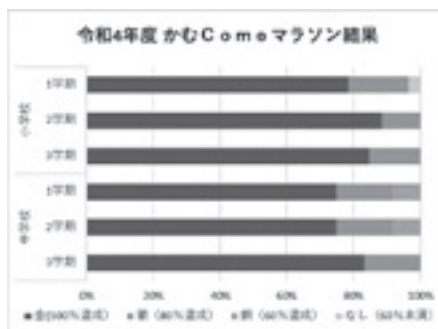
保・小・中が一緒に実施することで、普段一緒に活動しない子どもたちからの応援を励みに、練習以上の結果を出すことができました。特に、小さな子どもたちの頑張りが小・中学生の意欲をかき立てた様子でした。



かむComeマラソン ～保・小・中～

朝ご飯の内容の充実と歯磨きへの意識づけ、噛む力の育成を目的に取り組んでいる『かむComeマラソン』。保（年長児）・小・中で学期ごとに1週間の期間を設け、「毎日朝食を食べる」「朝食にかむ食材を取り入れる」「朝歯磨きをしてくる」の3つの項目で調査を行いました。取組を始めて今年度で3年目を迎え、期間中3つの項目について全てを達成した子どもが増えています。保護者の皆さんにもご協力いただき感謝しております。

また今年度は、小学校の保護者の方を対象に、栄養教諭が「かむことの大切さ」の講話を行いました。これからも、子どもたちの健やかな成長と、生きる力の土台となる健康づくりのため、食育の取組を進めていきたいと思っています。



3 保・小・小・中の交流を豊かに

これまでの取り組みでも保・小・中の子どもたちの交流を大切にしてきました。今年度は特に、小・中の子どもたちがより親しく一緒に活動することに重点を置いて交流を行ってきました。合同でのレクや休み時間の触れ合い活動等を通して、小学生と中学生の距離が一層近づき、親しく話をする場面を見ることが増えてきました。

カレー交流 ～保・小～

一緒にカレーを食べたり、レクをしたり、楽しく交流しました。



大谷選手のグローブで ～小・中～

小学生からのお願いで、中学生が、一緒にキャッチボールをしながら、投げ方などを熱心に教えていました。



4 『脳科学』に基づいた基礎・基本を定着するための取組と外国語活動

学習部会では、学習と心をキーワードに取組を行ってきました。今年度は特に『脳科学』『外国語活動』を意識しました。

読書活動の充実こそが ～保・小・中～

保育所での読み聞かせ、小学校での読み語りを通して想像力を豊かに。そして読書が好きな子どもたちが育ってほしいと思っています。

中学校では、この活動が脳を活性化させる朝読書につながり、落ちついて学習に取り組む子どもたちの育成につながっています。



英語で遊ぼう ～保育所～

A L Tのテレサ先生が保育所を訪問しています。子どもたちが英語での表現を楽しむことができるように教材の工夫をしています。



英語で生き生きと表現できる子どもたち ～小・中～

今年度の外国語活動の集大成として、「中土佐町英語スピーチコンテスト」に多くの子どもたちが出場しました。出場した全員が普段の練習の成果を発揮し、堂々と発表することができました。



5 まとめ

保・小・中が連携した教育の推進の重要性について話し合ってきました。今年度は特に、小・中のつながりの強化のための取り組みに重点をおきました。子どもたちの姿をみていると少しずつ成果が表れてきたと感じています。

これからも子ども一人一人の成長のために、不易と流行を見極め、今の子どもたちにとって重要な事項について、話し合っていきたいと思います。



中土佐町立大野見保育所 ☎ 57-2563
小学校 ☎ 57-2446
中学校 ☎ 57-2445

なかとさカレンダー 3月15日～4月15日

3月 21日 国際人種差別撤廃デー 24日 世界結核デー
21～27日 人種差別と闘う人々との連帯週間

日付	行事（場所）時間	時間外診療 受入病院
15 金		須崎くろしお病院
16 土		須崎くろしお病院
17 日		大西病院
18 月		高陵病院
19 火	あったカフェ（あったかふれあいセンターまんまる） 10:00～11:30	須崎くろしお病院
20 水	春分の日	須崎くろしお病院
21 木	久礼小学校卒業式 上ノ加江小学校卒業式	須崎くろしお病院
22 金	大野見小学校卒業式	須崎くろしお病院
23 土	久礼保育所卒園式 大野見保育所卒園式	くぼかわ病院
24 日		くぼかわ病院
25 月		高陵病院
26 火		須崎くろしお病院
27 水		くぼかわ病院
28 木	にこにこぼちぼちカフェ（上ノ加江老人憩いの家） 10:00～11:30	須崎くろしお病院
29 金		須崎くろしお病院
30 土		須崎くろしお病院
31 日		くぼかわ病院

4月 2日 世界自閉症啓発デー 2～8日 発達障害啓発週間
10日 いのちの電話フリーダイヤルの日 10～16日 女性週間

1 月		高陵病院
2 火		須崎くろしお病院
3 水		くぼかわ病院
4 木		須崎くろしお病院
5 金		須崎くろしお病院
6 土		須崎くろしお病院
7 日		須崎くろしお病院
8 月	町内小中学校入学式	高陵病院
9 火	がん検診（上ノ加江スポーツ文化センター）※ 行政相談（役場3階小会議室）9:00～12:00 行政相談（大野見振興局1階会議室）9:00～12:00	須崎くろしお病院
10 水	がん検診（上ノ加江スポーツ文化センター）※	くぼかわ病院
11 木		須崎くろしお病院
12 金		須崎くろしお病院
13 土		くぼかわ病院
14 日		くぼかわ病院
15 月		高陵病院

※検（健）診の内容・受付時間は申込者に送付している受診票でご確認ください。

☎ 市外局番 0889

消防
中土佐分署 52-2319

警察
久礼駐在所 52-2310
上ノ加江駐在所 54-0032
大野見駐在所 57-2132

病院・当番医連絡先
上ノ加江診療所 54-1111
大野見診療所 57-2127
須崎くろしお病院 43-2121
高陵病院 42-2485
くぼかわ病院 0880-22-1111
梶原病院 0889-65-1151
大西病院 0880-22-1191

役場：中土佐地区
総務課（代表） 52-2211
まちづくり課 52-2365
会計課 52-2212
町民環境課
戸籍・年金・保険 52-2213
生活環境 52-2215
税務課 52-2214
議会事務局 52-2410
農林水産課 52-2471
建設課 52-2472
教育委員会 52-2661
健康福祉課 52-2662
こどもセンター 52-2533
文化館図書室 52-2277
上ノ加江支所 54-0311
上ノ加江公民館 54-0950
障害者生活支援センター 52-4820
地域包括支援センター 52-3352
人権啓発センター 52-3939

役場：大野見地区
地域振興課（代表） 57-2021
大野見青年の家 57-2129

その他
社会福祉協議会 52-2058
〃 大野見支所 57-2217
シルバー人材センター 52-4566
高幡東部清掃組合 52-3538

広告

▼毎月20日は県民交通安全の日▲
▼毎月10日、20日は「公共のりものデー」です。バスや汽车を利用しましょう▲

中土佐町の介護福祉タクシーすまいる

お出かけのお手伝い

病院への送迎・受診介助
買い物の代行・同行
美容院などへの外出支援
ご家族様も一緒に乗車できます！

中土佐町タクシー券使用可。

障害者割引もあります。

ご利用の仕方や料金のご相談など、お気軽に
お問い合わせください！

☎ 070-7624-9145

受付時間：平日 8:00～17:00

中土佐町久礼 2124-6 池田 千恵子（介護福祉士）



お詫びと訂正

広報1月号・2月号にて誤りがありましたので、お詫びするとともに次の通り訂正させていただきます。

1月号27ページ 趣味の文芸 俳句

【誤】年の瀬や来年こそはと今年また 下元 敬一郎（大野見）

【正】年の瀬や来年こそはと今年また 下元 敬一朗（大野見）

編集委員会事務局

2月号4ページ こども情報局 久礼中学校

【誤】（1年 薦田 もこ・浪上^{すいれん} 翠^{るのん} 伶^{るのん}） 2年 竹田^{ここな} 心^{るのん} 菜^{るのん}・林^{るのん} 瑠^{るのん} 音^{るのん} 3年 西村^{みさき} 海^{みさき} 咲^{みさき}・渡部^{りん} 凛^{りん}

【正】（1年 薦田 もこ・浪上^{すいれん} 翠^{るのん} 伶^{るのん}） 2年 竹田^{ここな} 心^{るのん} 菜^{るのん}・林^{るのん} 瑠^{るのん} 音^{るのん} 3年 田内^{ここん} 心^{ここん} 琴^{ここん}・渡部^{りん} 凛^{りん}

久礼中学校



編集委員の ひとり言

味噌づくり

先日、友人4家族が集まって味噌づくりをした。小学生の子どもがいることはみな共通だが、生業はバラバラ。飲食店をやっている料理人、設計士、農業資材会社の経営者、そして農家だ。職業は違えて、様々な話に花が咲いて、しゃべってばかり

の一日となった。

仕込む味噌は、煮大豆で7kg×4家族分。かなりの量であった。乾燥大豆をかまどで茹がき、杵と臼でつぶしていく。前日から浸水させておいた大豆を柔らかくなるまで煮るのは、薪火の勢いをもってでも、かなり時間がかかった。それでも火に当たりながら、たわいもない立ち話をするのも、また楽しい。大豆が茹で上がると、ここからは子どもたちの出番。臼にあつあつの大豆を放り込み、それを杵でつぶしていく。はじめは杵をうまく扱えず、餅つきのまね事をしていた子たちも、やがてコツを覚え、リズムにのって臼の周りを回り始めた。

縁この大豆を除くためのレンゲを手を持ち、杵役と対角に回る様子は、どこかの民族の儀式のようで神々しく見えた。

糀は趣味仲間である四万十町の糀屋さんから譲ってもらった。糀を受け取りに、初

めて糀店の加工場へお邪魔した時は、使うかまどや道具が物語る歴史の深さに圧倒された。糀を寝かせる部屋は、温度を一定に保つために半地下に作ってあるそうだ。創業200年を超える名店が纏う厳肅な空気に、味噌づくりに向かう姿勢をビシッと正された。

その糀と塩とを、つぶした大豆に混ぜ合わせ丸めていく。親公認の団子玉遊びとあって、子どもたちも精が出る。最後はそれを保存樽の中にぶち付ける。「こんなこと、してもえいがっ」と、はじめはキャッキャ言って楽しんでた子たちはあつという間に飽き、今度は「待ってました！」とばかりに、親が交代。大豆団子が日頃のストレスと共に樽の中で潰れ消えていった。

無事に、4家族分の仕込みが終了。仕上げは畑の縁に設置したテントサウナだ。テントの中で薪ストーブを炊くだけのシンプルな構造なのだが、これがとても熱い。友人がすぐそばの雑木林からクロモジの木枝を見つけてきた。水を張った鍋に入れてストープにくべる。スモークウッドの渋いにおいの中に、ローズマリーのような爽やかな香り。自宅の林にこんな素敵な木々があふれているとは。男衆はパンツ一丁になって、熱々のサウナへ。最後は極寒の川に「サイコー！」と叫び入る姿を、対岸から笑い見る女衆は、サウナに入らずとも清々しい気分が整っていた。

（下村 由佳子）

広告



中土佐町福祉タクシー
チケットが使えます。

（株）横浪交通の介護タクシーをご利用ください

病院・施設などへの送迎、お墓参り、親戚・友人宅への訪問などにご利用ください。

お買い物・診察券の提出代行も行います。

車いすは1～2台に対応

ストレッチャーも完備

株式会社 須崎市浦ノ内西分 1079-9 ☎ 0889-49-0007 / FAX 0889-49-0367

横浪交通 須崎営業所 ☎ 0889-58-1012

FAX 0889-42-6644



0120-526-007

市民公開講座「心不全を知ろう」

「心不全」について、高知心不全連携の会主催の市民公開講座を開催します。心不全について知りたい方は是非ご参加ください。

日時 令和6年3月20日(水) 14:00～15:30

場所 須崎市立市民文化会館 大会議室

内容 一般の方向けに医師や看護師などから心不全について分かりやすくお話しします。

参加費 無料

定員 150人

申込 申込不要。直接会場にお越しください。



※詳細については「高知心不全連携の会」ホームページ

<http://www.kochi-u.ac.jp/kms/sinfuzen/> にて随時、更新いたします。

【問い合わせ先】高知心不全連携の会事務局 ☎ 088-880-2352 (平日 9:00～16:00)



高知城歴史博物館 催しのお知らせ

開館7周年 城博の日 観覧無料!!

開催期間：令和6年3月2日(土)～3月3日(日)

「らんまん」にも参加したオーボエ奏者である崎本絵里菜氏の特別演奏会、本川神楽と津野山神楽の実演会、中高生や大学生のステージ、文化財の修復技術体験や歴史資料の取扱い体験、子ども向け博物館探検、記念講座、学芸員による展示解説、山内家墓所特別公開のほか、記念品のプレゼントもあります。

自由民権150年企画展 政社の時代～民権と反民権～

開催期間：令和6年3月15日(金)～5月20日(月)

明治7年(1874)に板垣退助等が「民撰議院設立建白書」を提出してから150年。節目の年を記念して、運動の母体である高知の様々な政治結社(政社)に注目し、民権派と反民権派の双方の活動から、高知の自由民権運動をふり返ります。

時間 9時～18時 日曜のみ8時～18時 ※展示室への入室は閉館30分前まで

観覧料 700円(常設展も含む)(高知城とのセット券900円)

高校生以下および高知県・高知市長寿手帳をお持ちの方は無料

【問い合わせ先】高知県立高知城歴史博物館 ☎ 088-871-1600

広告

中土佐町の便利屋 なんでもやプラス 中土佐店

ゴミ廃棄物撤去 (タンス、机、ソファなど家具類、ガラス、陶器、プラスチック、金属類など)
液体や生ごみ以外なんでも処分いたします。

各種リフォーム(網戸、襖、畳、床、壁紙張替、外壁・屋根塗装、温水便座取付けなど)
シロアリ駆除、引っ越し、墓地掃除、ソーラー温水器撤去、家屋解体

なんでもご相談ください! お見積り無料!!

お問い合わせ (株) PLUS (政岡) ☎ 0889-52-3220



趣味の文芸

俳句

立春の朝の門前豆数多^{あまた}

水鳥の浮かぶ四万十冬の朝

物の芽も老ひたる吾も春を待つ

鷺一羽せせらぎに立つ寒の朝

木漏れ日にバイカオウレン今見頃

予後の身に種まく鍬の重かりき

手枕をそつとはずしてコタツ猫

落葉踏む夫の歩幅に合わせ行く

蠟梅に今朝は冷たく綿帽子

おれはここ存在示す山桜

被災地に雪復興の兆しあれ

駆ける子の影の長さや冬日向

被災地の人等を思う寒夜かな

花の兄憚りなきや白さかな

荒東風や小さき浦の常夜灯

虎落笛浦の港は人まばら

榎枯る幹の梢の梢まで

国鉄の二文字なつかし紅葉駅

静寂なる楓落葉や忠魂碑

蠟梅の廃墟の庭に香漂ふ

風に耐へ天突く冬芽紫木蓮

水仙の群れ咲くままの無人駅

文芸コーナーでは、俳句、短歌、絵手紙など、皆さんの心温まる作品を募集しております。

掲載を希望される方は、封書またはファックスにて役場総務課内広報編集委員会事務局までお送りください。なお、希望多数の場合、掲載をお待ちいただく場合もございますので、ご了承ください。

また、手書きの場合は誤字を防ぐため、ふりがなを添えた楷書でご記入ください。

【問い合わせ先】 広報編集委員会事務局

☎ 52-2211

濱田 敬子 (大野見)
岩崎 悦子 (大野見)
田上 信子 (大野見)
古谷 芳子 (大野見)
下元 秀美 (大野見)
高橋 糸美 (大野見)
吉岡 和 (大野見)
南部 昌巳 (大野見)
大西 良子 (大野見)
下元 敬一朗 (大野見)
小野川あきよ (大野見)
西岡 和久 (大野見)
下元 三和 (大野見)
中平 宙史 (上ノ加江)
田村 慶子 (上ノ加江)
木村 和世 (上ノ加江)
野村 性孝 (上ノ加江)
濱田 萬智子 (久 礼)
中沢 孝子 (矢井賀)
井上 恭子 (矢井賀)
木村 幸 (矢井賀)
井上 真知子 (矢井賀)



町のベストセラー5

宮脇書店 新中土佐店 2月調べ

順位	タイトル	作者	出版社	価格(税込み)
1位	ブラック・ショーマンと覚醒する女たち	東野 圭吾	光文社	1,980 円
2位	はじめての新 NISA & iDeCo	頼藤太希・高山一恵	成美堂出版	1,430 円
3位	大ピンチすかん 2	鈴木 のりたけ	小学館	1,650 円
4位	変な家 2	雨穴	飛鳥新社	1,650 円
5位	ともぐい	河崎 秋子	新潮社	1,925 円

1月の人口

男 2,782 (－ 69)
女 3,129 (－ 123)
合計 5,911 (－ 192)
世帯 3,271 (－ 46)

令和6年1月からの出生届出数0人

※この数字は令和6年1月末現在の住民基本台帳によるものです。

○ 内は前年同月比

広告

単独・合併浄化槽の維持管理を行っています！



故障に迅速に対応いたします。
見積りだけでも結構です。
お気軽にご相談ください！



(株) 双名衛生社 ☎ 0889-52-3949

こんにちは

赤ちゃん



大野見 神母野
あきや
矢野 暁也くん
令和5年9月17日生まれ
父：良太 母：あいか



久礼 北町
るか
吉岡 瑠海ちゃん
令和5年11月14日生まれ
父：大周 母：沙央里

ピザ 作りに挑戦！

2月3日（土）、上ノ加江集学校で「ピザ作りイベント」が開催され、町内から約50人が参加しました。

トッピングに使われた食材は全て中土佐町で生産されたもので、ピザ窯も町内の有識者にご協力いただき作成されたそうです。

また、ピザ作りブースの他にも、eスポーツ体験ブースやボードゲーム広場も設営し、ピザを食べながらの交流も楽しめました。（編集委員 保立 伊吹）



自分たちで作った焼きたてピザに
子どもたちはおおはしゃぎ！



最優秀賞おめでとうございます！



上ノ加江の廣埜神社で行われた「廣埜神社太刀練り」を撮影した毛利勇介さん（中土佐町出身）が、高知県文化遺産総合活用推進委員会主催の「第1回土佐の伝統芸能フォトコンテスト」で最優秀賞を受賞されました。

毛利さんは現在町外に居住されておりますが、上ノ加江の祭りなどがある際は帰省してお手伝いをされたりと、中土佐町に貢献してくださっています。今回フォトコンクールに応募された理由も、中土佐町内外の方にも、もっと上ノ加江を知ってもらいたいとの思いからだそうです。今回の受賞に対し、廣埜神社の宮総代をされている政岡正満さんは、「上ノ加江のみんなも受賞を大変喜んでいる。近年人口が減ってきており、このままでは祭りを維持できなくなってしまう状況にあるが、このように応援してくれている人がいるため、これからも祭りを継承していかなければと思った。残念ながら今年の太刀練り踊りは人員不足のため奉納なされないが、今回のフォトコンテストで取り上げてもらったことで、今後参加者や、練りをしたいという方が増えてくれると嬉しい。」とコメントしていました。（事務局）